

岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長 林 博 康

学校住所 本巣郡北方町北方150 電話 058-324-1145

1 会議の名称 平成28年度 岐阜農林高等学校 第1回学校評議員会

2 会議の構成 委 員 上田 善弘 国際園芸アカデミー学長
神谷 肇 元PTA会長
神谷 令子 北方町民生委員
木野村ともみ 北方町教育委員
寺島 尚江 自営業

(委員名は五十音順)

学校側	林 博康	校長
	守屋 康晴	教頭
	高橋 秀樹	教頭
	加藤 和宏	事務部長
	大矢 英樹	教諭 (教務主任)
	三輪 嘉文	教諭 (生徒指導主事)
	岡田 秀樹	教諭 (進路指導主事)
	小川 正樹	教諭 (農場長)

3 会議の目的 岐阜農林高校について地域を代表する方々から学校運営・改善のための意見をいただき、地域からの支援・協力のもと、地域に根ざし、特色と活力のある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成28年 6月23日(木) 10:00~12:00
岐阜県立岐阜農林高等学校 会議室
委員5名、学校側8名が出席

5 会議の概要

- ・学校評議員委嘱書交付
- ・学校施設の見学
- ・教育活動の紹介 (プロジェクト発表・意見発表)
- ・岐阜農林高等学校の学校運営について
- ・意見交流

(1) テーマ : 学校施設見学の感想等

意見1 実習施設が充実しており素晴らしい。このような施設設備を活用して生徒が伸びていることがわかる。

(2) テーマ : 生徒発表について ①プロジェクト発表
②意見発表

意見1 生徒の発表を聴き、どちらも生徒が夢を持って学習に励んでいることがよくわかる。今後も生徒の夢をはぐくむような教育を進めてほしい。

意見2 意見発表を聴き、命の大切さを学べる学校だということがよくわかる。高校生の時に自分の時間を何かのために使うことは、将来のその子にとって必ず役に立ちます。このような教育を大切に進めてほしい。

(3) テーマ : 本校の教育活動について

質問1 S S H事業が今年度で終わるが、終わるとどうなりますか。

回答 予算措置があり、今現在その予算をフルに活用し、大学との連携で先端科学技術の実技講習会を本校や大学で実施しているが、予算措置がなくなると大学へ出向き講習を受けることができなくなり学習活動に支障ができる。そのため、第Ⅱ期の申請に向けて検討している。

質問2 大学等では、キャリア教育を進める上でキャリア教育の科目を設定して進めているが、高校ではどのように進めていますか。

回答 高校では特別な科目を設定しないで、S S 課題研究やL H Rのなかで、インターンシップの指導やキャリア教育に関わる事業を実施している。

質問3 昨年度から学習活動の発表の場として岐農祭を毎年開催にしたということだが、今年はいつ開催しますか。

回答 今年は、10月15日土曜日に一般公開します。

質問4 先生の質を高めるため公開授業の期間を定めて実施していますが、それ以外の期間の授業参観はできますか。

回答 5月と11月に期間を決めていますが、この期間については、教員がフリーで見ることができる期間として重点を置いています。この期間以外にも初任者をはじめ、授業参観しています。

意見1 学校の通学路の自宅があり登下校する生徒の様子はよくわかる。かつては、始業時間に一生懸命自転車をこぐ生徒がおり、交通事故の心配をしたが、最近はそのような姿を見ることもなく、余裕を持って登校する姿を見ている。また、挨拶もしっかりでき、昨年度末の立派な卒業式もよかった。

意見2 昨年度まで田んぼアートで生徒の様子を見たが、一生懸命やる生徒が多く、今日の発表でもわかったが、生徒一人一人が夢を持っており、その夢の実現に向けてよく努力する姿もよくわかる。

意見3 岐阜農林高校は意欲に満ちた生徒が多く、活気があり、地域とつながりのある活動も積極的に素晴らしいと感じている。

6 会議のまとめ

今回は、農場を中心に見てもらい、学校経営計画および分掌の方針と取組を理解していただきました。また、本校の教育の方向を示唆する貴重な提言をいただきました。

今後はいただいたご意見を生かし、地域との連携をさらに推進するとともに、生徒、教職員、保護者が一体となって活力ある学校づくりに邁進したい。